

自然・人間・文化 —破壊の諸相—

目次

まえがき

破壊の構図	川西 宏幸	i
暴力の社会史	立川 孝一	v

I. 歴史における暴力

秩序・民衆・暴力 —6世紀のコンスタンティノーブルの事例から—	和田 廣	1
五月の木から自由の木へ —フランス革命における破壊と再生のシンボル—	立川 孝一	15
天聡5年の大凌河攻城戦とアイシン国軍の火砲	楠木 賢道	29
鎌倉時代の信仰をめぐる破壊と創造 —善鸞と浄土真宗門徒—	今井 雅晴	43
祭礼における逸脱と統制	真野 俊和	63

II. 環境破壊

エジプト文明の盛衰と環境変動	川西 宏幸	69
北方民族の竪穴居住の廃止に見る狩猟採集民社会の崩壊	前田 潮	85
いのち・自然・欲望	千本 秀樹	93
物資欠乏状況下の「廃物」利用 —キリバス離島村落部における些細な創造性の現出—	風間 計博	105
環境問題との遭遇と環境教育の必要性	石井 英也	123

あとがき

佐藤 俊